

2024 年度秋季シンポジウム「持続可能な社会の実現に向けて」

～人材確保を考慮した持続可能なごみ処理～

オンライン配信のご案内

2024 年度からドライバーの確保が難しくなるという「2024 年問題」がある。ごみ処理に関しても容器包装リサイクル法やプラスチック資源循環促進法により、紙製・プラスチック製の容器包装類に加えてプラスチック製品まで分別収集や資源化の対象として取り組むようになり、ごみ処理に必要な人材が増加している。日本の人口はこれから急激な減少が見込まれており、人材の確保が極めて厳しくなると懸念される。そこで中長期的視点で持続可能な適正処理を確保する安定的、効率的な廃棄物処理体制を構築する必要がある。本シンポジウムでは、ごみ処理に必要な「人材確保を考慮した持続可能なごみ処理」について考えてみたい。

1. 開催日時：2024（令和 6）年 11 月 29 日（金）14：00～17：00

開催当日の視聴が出来ない方は、オン・デマンドサービスにて 12 月末まで視聴可能です。

2. 開催方法：無観客開催、オンライン中継配信

※参加には事前登録が必要です。参加者は視聴と資料の事前ダウンロードが出来ます。

3. 定員：300 名（配信拠点数制限で、定員になり次第締め切らせていただきます。）

4. 事前登録申込締切：11 月 27 日（水）

5. 主催：(株)廃棄物工学研究所

6. 後援：環境省（申請中）

7. 協賛：(公財)廃棄物・3R 研究財団、(公財)産業廃棄物処理事業振興財団、(一社)環境衛生施設維持管理業協会、(一財)日本環境衛生センター、(一社)日本環境衛生施設工業会、(公財)日本産業廃棄物処理振興センター、(一社)プラスチック循環利用協会、

8. 協力：(公社)全国産業資源循環連合会、(一社)廃棄物資源循環学会、(公社)全国都市清掃会議、(一社)日本産業機械工業会、(一社)持続可能社会推進コンサルタント協会、(一社)廃棄物処理施設技術管理協会、ごみ焼却余熱有効利用促進市町村等連絡協議会、有害・医療廃棄物研究会、産業廃棄物処理業経営塾 OB 会、フォーラム環境塾・NPO 法人都市環境フォーラム

9. 事前登録費：上記協賛協力団体の会員：6,600 円、非会員：13,200 円、自治体職員：4,400 円、学生：2,200 円（消費税を含む）

10. プログラム

時間	講演内容	講演者
14:00～14:15 15分	オープニング・スピーチ シンポジウム企画の背景	(株)廃棄物工学研究所 代表 田中 勝
14:15～14:55 40分	基調講演：脱炭素社会と循環経済社会の実現 に向けた廃棄物分野の重点施策（仮題）	環境省 環境再生・資源循環局 廃棄物適正処理推進課 課長 松崎 裕司 氏
14:55～15:25 30分	地方行政解説：神戸市のごみ処理への取り組み	神戸市環境局施設課 課長 河南 英之 氏
15:25～15:35	休憩	
15:35～16:15 40分	特別講演：中長期的視点で安定的効率的な 持続可能なごみ処理を考える	(一財)日本環境衛生センター 理事長 南川 秀樹 氏
16:15～16:35 20分	技術解説：リチウムイオン二次電池（LIB）の 保存方法とリサイクル方法	(株)VOLTA 営業部 菊田 大樹（ひろき） 氏
16:35～17:00 25分	クロージング・リマーク 人材確保を考慮した持続可能なごみ処理	(株)廃棄物工学研究所 代表 岡山大学名誉教授 田中 勝

事前登録のお申し込みは、申込用紙にご記入の上、メール添付にて
運営事務局[info@riswme.co.jp]まで送りください。

お問合せ先：運営事務局 (株)廃棄物工学研究所(担当：石井) Tel/Fax 086-239-5303

※事前登録の申込用紙は、(株)廃棄物工学研究所ホームページ(<http://www.riswme.co.jp>)からダウンロードいただけます。